



◆本年8月から日之出水道機器の顧問に就任した国土交通省（元建設省）OBの中川幸男氏を訪ねた。最近は「NPO（特定非営利活動法人）21世紀水倶楽部」の事務局長としても活躍されているが、三水コンサルタントを6月末に退職し、短いブランクを経ての再就職となった。「三水コンに約15年間勤めましたが、社長を退いてからの2年間は相談役になっていましたので、久しぶりの現場復帰です」。日之出水道での業務について聞くと、「新しいプロジェクトを側面からサポートする仕事のように。具体的にはこれから」。勤務日は「月、火、木、金の週4日、水曜は定休日」とか。大手マンホール会社の顧問とNPO事務局長という二足の草鞋を穿くことになったが、NPOの運営が気になるのか、「21世紀水倶楽部は今後、組織を大きくしていった方がいいのか、細々と地道な活動をしていくべきか、分かれ道に来ている」と語っていた。